

# 血液製剤の供給体制

合同輸血療法委員会

平成28年3月16日（水）



群馬県赤十字血液センター  
事業部供給課 大竹宏和

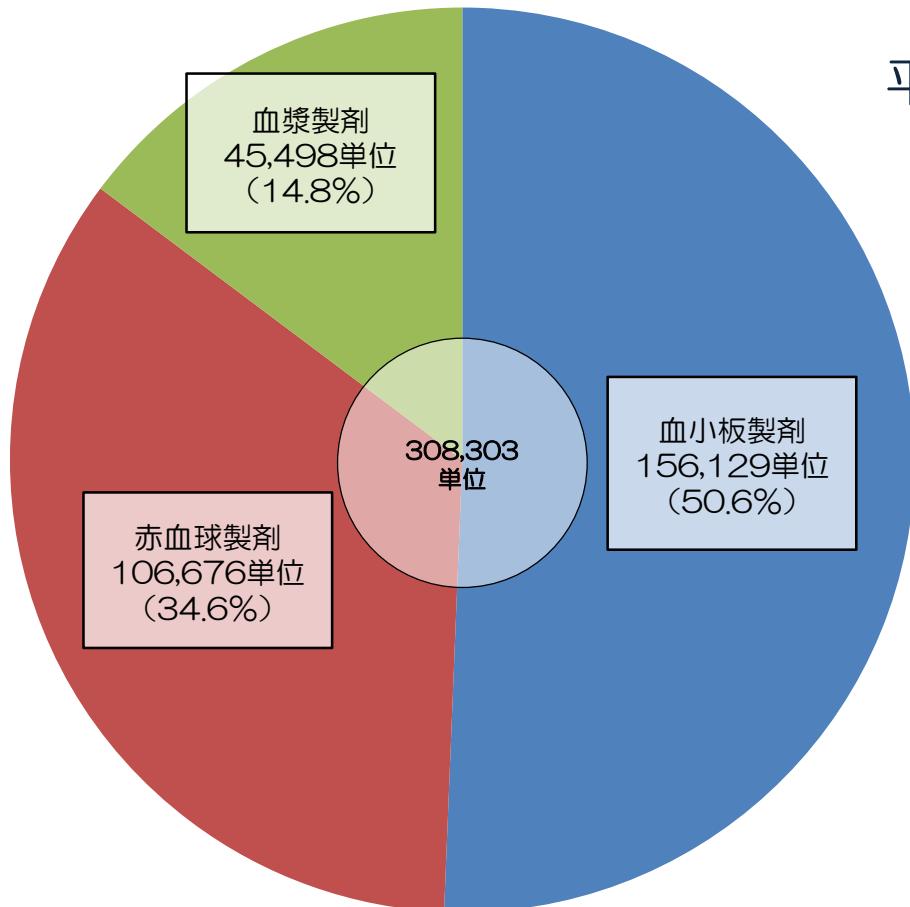
①群馬県内の供給状況

②医療機関への供給体制

# ①群馬県内の供給状況

# 輸血用血液製剤の使用割合

平成26年度

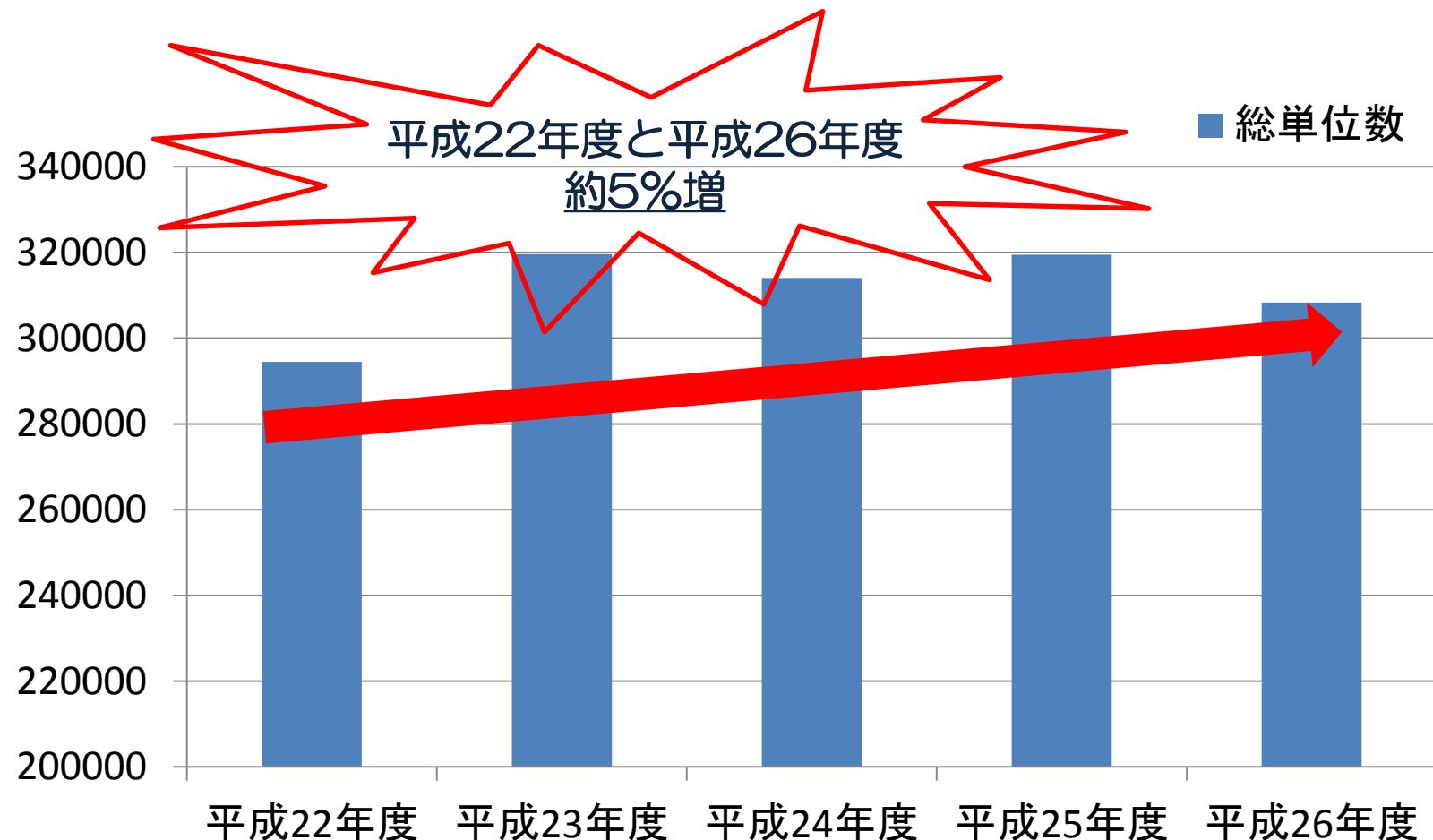


■ 血小板製剤

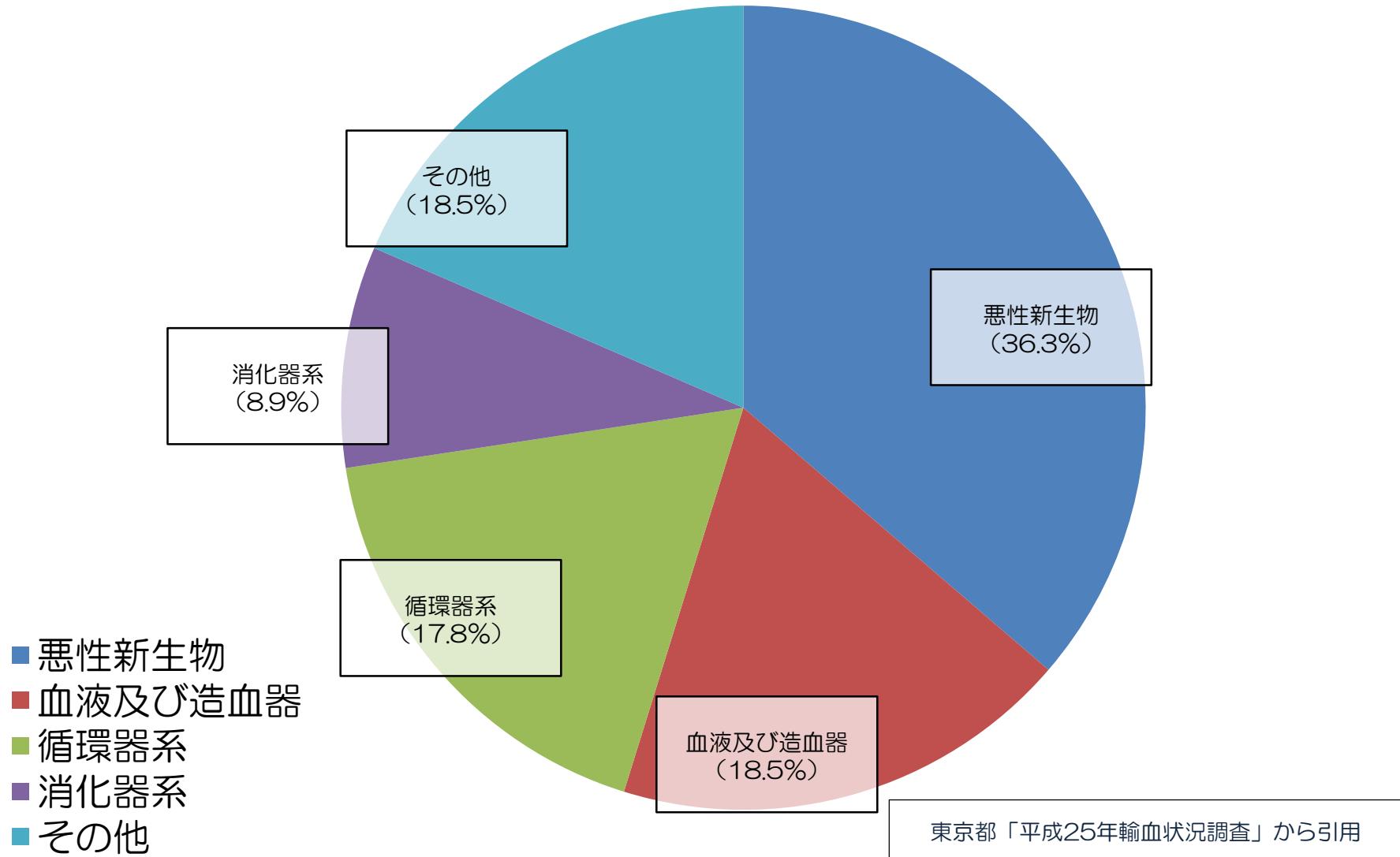
■ 赤血球製剤

■ 血漿製剤

# 輸血用血液製剤の推移（総単位数）



# 輸血用血液製剤の疾患別輸血状況



## ②医療機関への供給体制

# 輸血用血液製剤のご注文とお届け

2015年4月より

輸血用血液製剤				献血						
				採血国: 日本						
販売名	略号	包装	発注締め切り時間 午前定期便 午後定期便	発注 取り消し時間	貯法	有効期間	効能又は効果	備考		
全血 (照射) 人全血液-LR <sup>f</sup> 日赤	(lr) WB-LR-1 (lr) WB-LR-2	血液200mLに由来する 血液量 1袋	受注製造のため 予めお電話で ご相談下さい。	受領前まで	2~6 <sup>○</sup>	採血後21日間	一般の輸血適応症に用いる。			
(照射) 赤血球液-LR <sup>f</sup> 日赤	(lr) RBC-LR-1 (lr) RBC-LR-2	血液200mLに由来する 赤血球 1袋	当日 9:30 当日 13:30	受領前まで	2~6 <sup>○</sup>	採血後21日間	中赤血球不足又はその 機能障害に適する。			
(照射) 洗涤赤血球液-LR <sup>f</sup> 日赤	(lr) WRC-LR-1 (lr) WRC-LR-2	血液200mLに由来する 赤血球 1袋	前日 14:00 (当日午前8時) (午前8時以降)	製造前まで 締め切り 時間同じ	2~6 <sup>○</sup>	製造後48時間	貧血症又は血質成分などに よる副作用を避ける場合の 輸血に用いる。	<午前便> 翌日16時頃 <午後便> 翌日11時頃		
(照射) 合血液-LR <sup>f</sup> 日赤	(lr) BET-LR-1 (lr) BET-LR-2	血液200mLに由来する合血液 1袋	受注製造のため 予めお電話で ご相談下さい。	受領前まで	2~6 <sup>○</sup>	製造後48時間	ABO血型不適合による 新生児溶血性疾患に用いる。	予め献血が想定される 場合は、前もってお 電話くださいと、事前 製造して在庫を確保 します。		
(照射) 解凍赤血球液-LR <sup>f</sup> 日赤	(lr) FTRC-LR-1 (lr) FTRC-LR-2	血液400mLに由来する 赤血球 1袋	受注製造のため 予めお電話で ご相談下さい。	受領前まで	2~6 <sup>○</sup>	製造後4日間	貧血又は赤血球の機能低下 に用いる。			
新鮮凍結血漿-LR <sup>f</sup> 日赤	FFP-LR120 FFP-LR240 FFP-LR480	血液200mL相当に由來 する血漿 1袋	前日 9:30 当日 13:30	受領前まで	~20 <sup>○</sup>	採血後1年間	血漿凝固因子の補充 ① 健常者基準値で、出血・出血傾向 のある患者又は手術を行なう患者 ② 血液凝固因子の活性化度が正常 である患者等で、特定期の凝 固因子製剤がないか又は血液 凝固因子が特定できない場合	6ヶ月以上貯蔵保管を しています。 FFP-LR480の容量は 約480mLで、約240mL も約30mL増えております。 ご使用の際は投与 量にご注意下さい。		
(照射) 濃厚血小板-LR <sup>f</sup> 日赤	(lr) PC-LR-1 (lr) PC-LR-2 (lr) PC-LR-5 (lr) PC-LR-10 (lr) PC-LR-15 (lr) PC-LR-20	1単位 約200mL 1袋 2単位 約400mL 1袋 5単位 約1000mL 1袋 10単位 約200mL 1袋 15単位 約250mL 1袋 20単位 約250mL 1袋	前日 12:00	受領前まで	20~24 <sup>○</sup>	採血後4日間	血小板減少症を伴う疾患に 適応する。	有効期間が4日間 と短く、安全供給 のため、予約注文 にご理解ご協力を お願いします。		
(照射) 濃厚血小板-HLA-LR <sup>f</sup> 日赤	(lr) PC-HLA-LR-10 (lr) PC-HLA-LR-15 (lr) PC-HLA-LR-20	10単位 約200mL 1袋 15単位 約250mL 1袋 20単位 約250mL 1袋	受注製造のため 予めお電話で ご相談下さい。	受注製造のため 予めお電話で ご相談下さい。	20~24 <sup>○</sup>	採血後4日間	血小板減少症を伴う疾患で、 抗HLA抗体を有するため 通常の濃厚血小板製剤では 効果が見られない場合に 適応する。			

## 【ご注文の際の注意事項】

- 血液製剤発注票は、血液センターで受注後FAXで返信いたしますので、返信された発注票を必ずご確認下さい。返信FAXがない場合には、ご注文ができる  
ない場合がございます。
- 照射人全血液-LR<sup>f</sup>日赤、照射赤血球液-LR<sup>f</sup>日赤、照射合成血液-LR<sup>f</sup>日赤、照射解凍赤血球液-LR<sup>f</sup>日赤について、  
放射線を照射しない製剤よりも保存に伴い上清中のカリウム濃度が増加することが認められています。胎兒、低出生体重児、新生児、腎障害患者、高カリウム  
血症の患者及び急速大量輸血を要とする患者等で照射日が新しい製剤のご注文につきましては、予めお電話でご相談下さい。
- Rh(-)、不規則抗体保有による因子指定血、稀な血型液、CMV抗体(+)等の発注につきましては、**供給2日前**までにお願いいたします。
- 定期供給以外のご注文につきましては、予めお電話でご相談をお願いいたします。
- 血液製剤を保管する場合は、自記温度計録計、警報装置付血液製剤専用保冷庫をご使用下さい。

## 【血液製剤の供給体制】

- 定期供給 「午前定期便」…13時までにお届けいたします。 「午後定期便」…16時までにお届けいたします。
- 定期供給外 予めお電話でご相談をお願いいたします。

## 群馬県赤十字血液センター

TEL 027-221-2555(供給課直通) FAX 027-220-1666(発注専用)

\* 災害時などで当方に連絡が取れない場合は、群馬県赤十字血液センター供給課(TEL 028-659-0113)までお問い合わせ下さい。

医療情報担当者へのお問い合わせは TEL 027-224-2119(学術・品質情報課直通)

輸血用血液製剤の  
発注・キャンセルの  
ルールになります



# 医療機関への供給体制

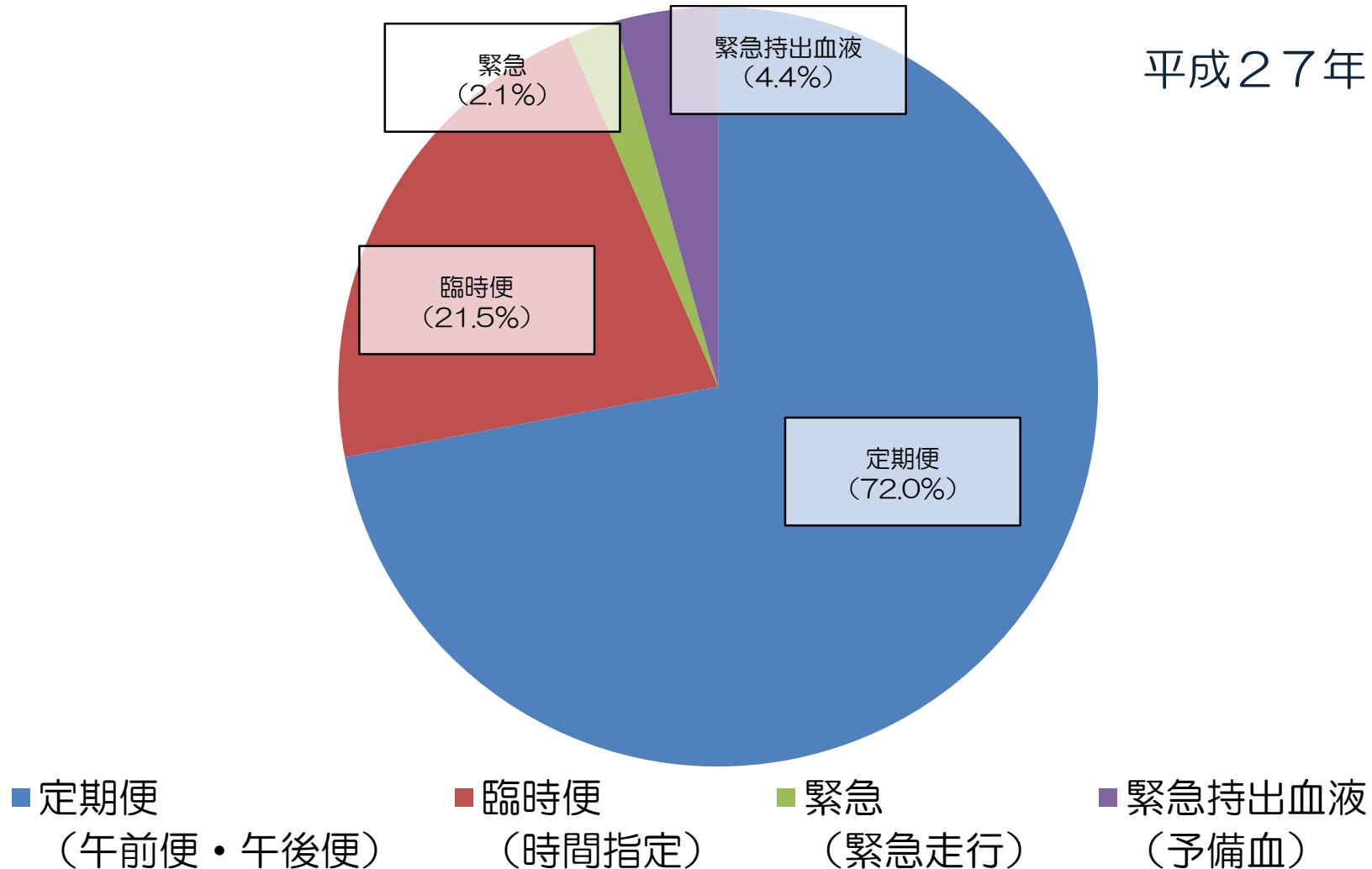
	発注締め切り時間	発注取り消し時間	
	(Ir)RBC-LR FFP-LR	(Ir)PC-LR	(Ir)RBC-LR FFP-LR (Ir)PC-LR
① 午前定期便 (13時までにお届け)	<u>当日 9:30</u>	<u>前日 12:00</u> 12時を過ぎてからのご注文は予めお電話にてご相談下さい	<u>受領前まで</u>
② 午後定期便 (16時までにお届け)	<u>当日 13:30</u>		

- ③ 臨時便
- ④ 緊急 (サイレン)



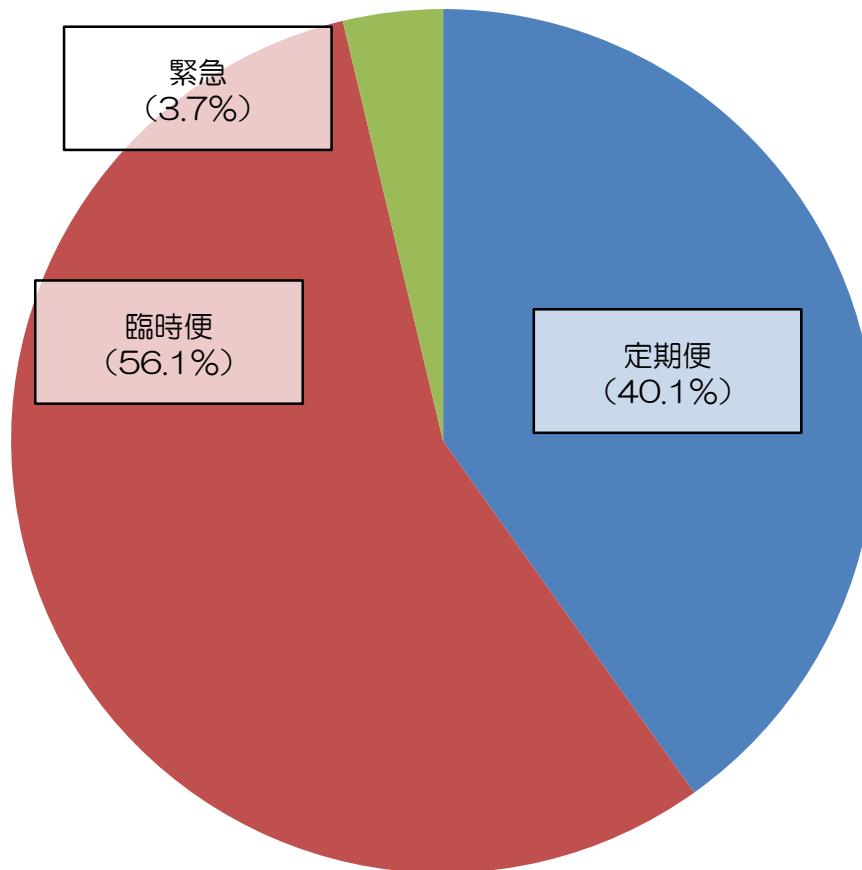
# 輸血用血液製剤の受注件数

平成27年



## 車両出動件数

平成27年



■定期便  
(午前便・午後便)  
1車両…約6病院

■臨時便  
(時間指定)  
1車両…1病院

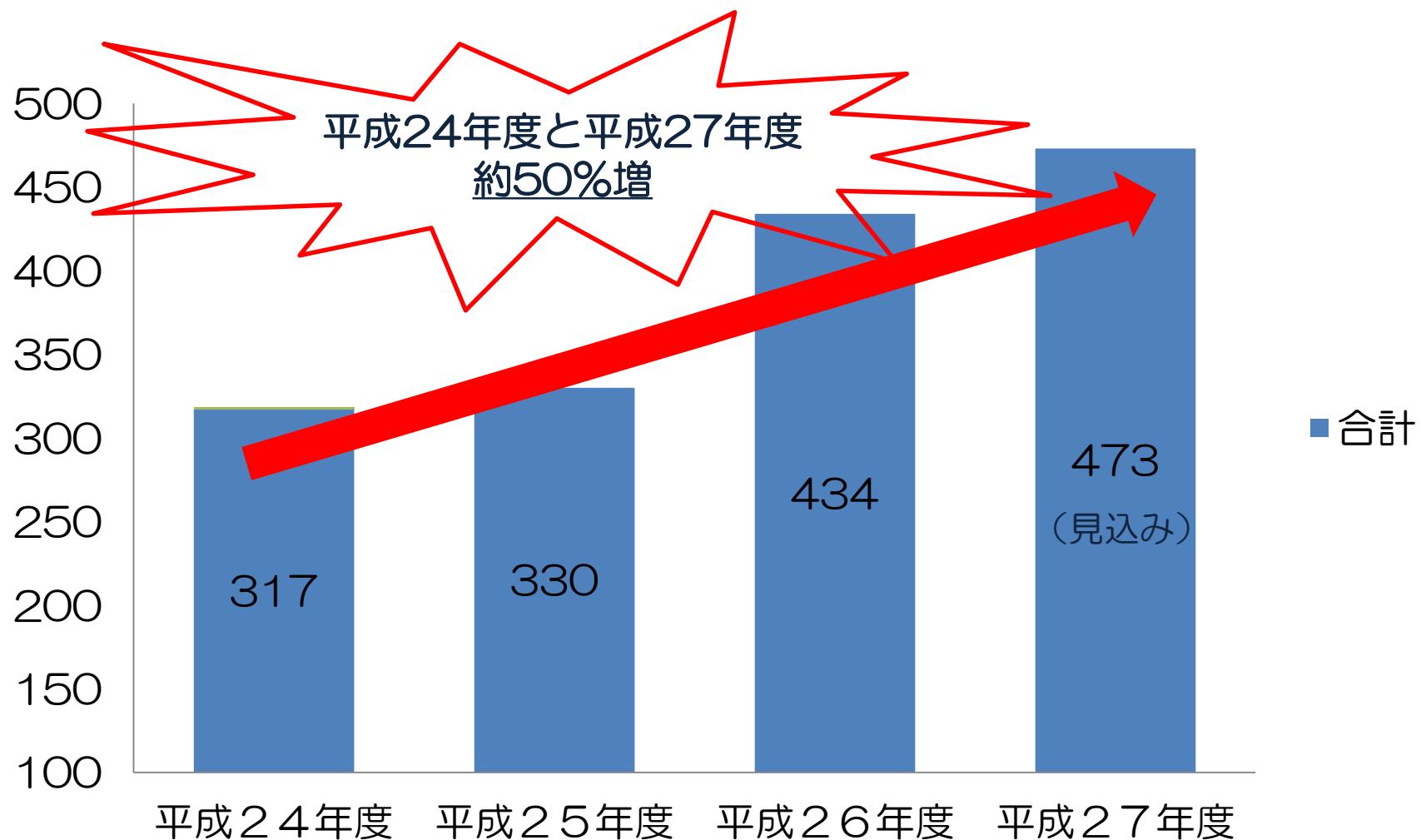
■緊急  
(緊急走行)  
1車両…1病院

# 緊急発注の現状について

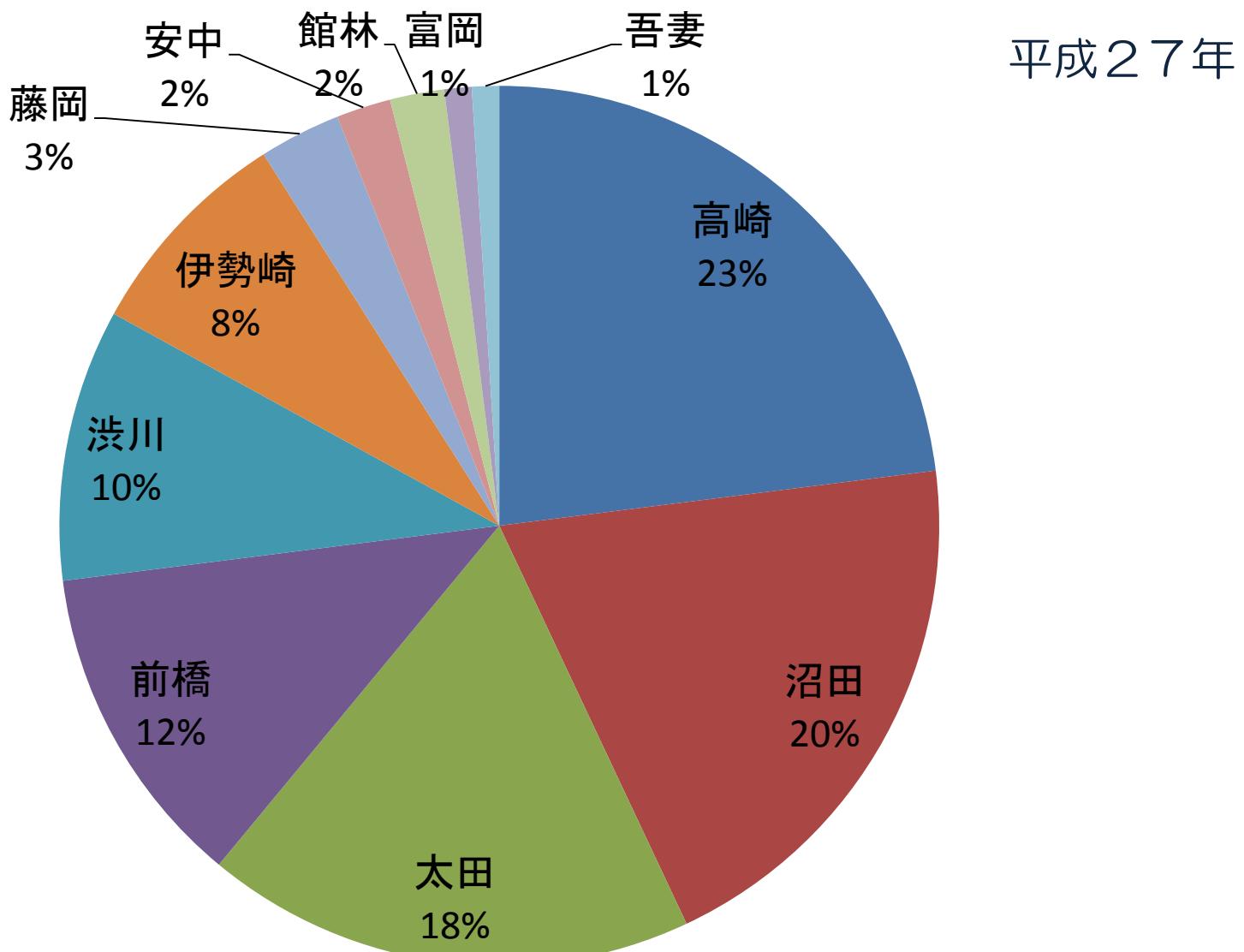
## はじめに

- 血液センターは、医療機関の要請に応じて輸血用血液製剤を緊急走行にてお届けしています。

# 緊急要請件数（年度別）



# 緊急要請件数



# 平成27年 出動回数状況

医療機関名	定期便	臨時便	緊急	緊急1出動当たりの単位数	計
A	492 56.2%	313 35.7%	71 8.1%	33	876 100.0%
B	124 58.8%	41 19.4%	46 21.8%	6	211 100.0%
C	160 61.3%	62 23.8%	39 14.9%	17	261 100.0%
D	368 58.0%	231 36.4%	36 5.7%	8	635 100.0%
E	236 44.6%	265 50.1%	28 5.3%	31	529 100.0%
F	219 68.4%	75 23.4%	26 8.1%	25	320 100.0%
G	375 59.5%	236 37.5%	19 3.0%	20	630 100.0%
H	118 76.1%	22 14.2%	15 9.7%	59	155 100.0%
I	654 54.9%	523 43.9%	14 1.2%	28	1191 100.0%
J	436 68.6%	186 29.2%	14 2.2%	13	636 100.0%
計	3182 58.4%	1954 35.9%	308 5.7%	23	5444 100.0%

# お願い

患者さんの生命が第一です。そのための緊急・時間指定受注です。

輸血を行う上で急を要さない場合は、定期便での発注をお願いします。

時間指定、緊急走行は容態の悪化が著しく、不可避の場合に限定した要請をしてください。

ご協力お願いします。



県下における輸血医療の万全のため、  
「成分献血」「400献血」へのご協力をよろしくお願ひ致します。

ご清聴ありがとうございました。